

# 宝塚国際室内合唱コンクール

## 総合1位に、 なにわコラリアーズ室内アンサンブル



市と文化振興財団などは、「宝塚国際室内合唱コンクール」を7月26日・27日にベガ・ホールで開催。入賞団体が決まりました。

今年で20回目を迎えた同コンクールに、国内は30団体、海外はチエコ共和国、台湾から3団体が出場。曲が生まれた時代ごとに分け

られた3部門で、美しいハモニーを競い合いました。

審査の結果、総合第1位に輝いたのは、なにわコラリアーズ室内アンサンブル(大阪府)※写真。2位はタイペイ メール クワイア(台湾)。3位はアンサンブル ヴァイン(京都府)。

各部門の入賞団体は次のとおり。

ルネサンス・バロック部門 金賞 合唱団まい(長野県) 銀賞 ラノヴァ ヴォーチェ(熊本県)、アプレ・ドゥマン(東京都) 銅賞 クールシエンヌ(奈良県)、グレイス・シンガーズ(兵庫県) 古典・ロマン派部門 金賞 タイペイ メール クワイア(台湾) 銀賞 コール

マイス(大阪府)、カントウスアニメ(東京都)。

近・現代部門 金賞 モラヴィアン チェンバクワイア(チエコ共和国)、なにわコラリアーズ室内アンサンブル(大阪府)、タイペイ メール クワイア(台湾) 銀賞 アンサンブル ヴァイン(京都府)、合唱団まい(長野県)、コールワン(岐阜県) 銅賞 ピュアブルーベリー(島根県)、豊中室内合唱団(大阪府)、アンサンブルダッフォデル(大阪府)、浜田少年少女合唱団S&S(島根県)、アンマクトシンガーズ(大阪府)。

兵庫県知事賞 なにわコラリアーズ室内アンサンブル。

詳しくは文化振興財団(☎8844)へ。

# 市民教養講座

多彩な講師陣が、分かりやすく解説

日程	テーマ・講師
8月22日(金)	行政と住民参加について 経済評論家 泉 和幸
8月27日(水)	子育てをめぐるこころの問題 甲子園大学 発達・臨床心理センター 臨床心理士 竹田 伸子
8月29日(金)	身近なことからできる地球温暖化対策 ココロジ-経営研究所 代表 立山 裕二
9月 2日(火)	身近な国際協力~アフガニスタンの今~ 宝塚・アフガニスタン友好協会 代表 西垣 敬子
9月 4日(木)	わかりやすい経済のおはなし ~阪神優勝が関西経済に与える影響~ ㈱日本総合研究所 主任研究員 小沢 康英

選挙管理委員会と市明るい選挙推進協議会は、「市民教養講座」を開講。多彩な講師陣が、政治・経済や文化、社会問題などをさまざまな分野の話題を分かりやすく紹介、解説します。

【日程・テーマ・講師】上表のとおり。全5回。時間はいずれも14時~16時。

【場所】西公民館(小林2丁目、阪急小林駅)。8月27日のみ東公民館(山本南2丁目、阪急山本駅)。

【費用】無料。

【対象】市内在住・在勤の人。

【定員】先着150人。

【一時保育】1歳以上の一時保育を実施。要予約。

【申し込み】選挙管理委員会(☎72032)へ。

## 障害者の日常生活支援 介護者養成講座

障害のある人の日常生活の支援や移動介護を行う介護者の養成講座。障害者の福祉制度や介護技術の基本を学びます。

【日時】8月30日・10月4日(土曜 全5回)10時~16時。

【場所】総合福祉センター(安倉西2丁目、阪急・阪神バス総合福祉センター1前)。

【対象】市内で、支援費制度の「日常生活支援」(左記)に従事したい人。

【費用】1万円(テキスト代は別途)。

【定員】30人。

【申し込み】8月21日(木)までに、応募用紙(市役所障害福祉課、総合福祉センターで配布)を障害者自立生活支援センター(総合福祉センター内)へ。多数の場合は選考。

詳しくは障害者自立生活支援センター(☎5002 FAX2766)へ。

日常生活支援とは  
障害者の生活に必要な家事援助や身体介護を行ったり、外出時の移動介護(ガイドヘルパー)に従事します。

## ひょうごユース・ワークプログラム

県は、民間企業・福祉施設・NPOなどでの就業体験を通じて、職業人としての基本的知識を学ぶ「ひょうごユース・ワークプログラム」の受講生を募集します

期間 9月11日(木)~10月21日(火)のうち26日間

対象 今年4月1日現在、大学、短大などを卒業後5年以内の県内在住の人(県内の大学・短大などを卒業した人を含む)で、未就業の人(ただし以前に受講した人を除く)

定員 60人程度

申し込み 所定の申込書を8月26日(火)までに県職業能力開発協会へ。多数の場合は選考。詳しくは同協会(☎078・371・2091)へ

## 社会福祉協議会の活動にご協力を...

市社会福祉協議会は、ボランティア活動や保健・福祉、地域活動の団体などが集まり、福祉のまちづくりを推進する組織です。

会費は1口500円(普通会員・市民対象)。福祉活動の支援のために使われます。

入会の申し込みは各自治会または同協議会(☎86・5000)へ。

## 介護ファミリ- サポートセンター

### 会員募集

介護ファミリ-サポートセンターは、高齢者の介護を地域で助け合うための組織です。

【提供会員】介護や家事の援助を行う人。資格や年齢は問いません。

【依頼会員】介護や家事の援助を必要とする人。

【活動内容】高齢者などが日常生活を送る上で必要となる

要な援助(通院など外出の付き添い、食事の準備、掃除などの家事)。

【報酬】1時間につき7,200円(700円、それ以外は900円。依頼会員が提供会員に支払います)。

【申し込み】介護ファミリ-サポートセンター(☎5782 FAX8849)へ。

## かけがえのないいのちを救うために

### 乳幼児への応急手当 講習会

いずれも無料。各日先着30人

▷9月6日(土) 9時30分~12時30分  
消防本部(伊子志3丁目)

対象 市内在住・在勤の、乳幼児の保護者

申し込み 9月5日(金)までに西消防署(☎73・1968)

▷9月7日(日) 9時~正午  
東公民館(山本南2丁目)

対象 市内在住の、乳幼児(第1子のみ)の保護者

申し込み 8月31日(日)までに東消防署(☎88・0119)

### 上級救命講習

▷9月9日(火) 9時30分~17時30分  
消防本部(伊子志3丁目)

対象 市内在住・在勤・在学の中学生以上の人

費用 無料

内容 心肺蘇生法、止血法など

定員 先着30人

申し込み 西消防署(☎73・1968)